



株式会社 計測技術研究所

絶縁保護具自主検査器 IKシリーズ

全ては安心と安全のために

電気用ゴム手袋

電気用安全帽

電気用長靴



<https://www.keisoku.co.jp/pw/>

セパレートタイプ
絶縁保護具自主検査器「IKシリーズ」で



定期点検にかかる 時間とコストはもっとスリムに！



労働安全衛生法の規定により6か月に1回実施する絶縁用保護具の耐電圧試験。

「IKシリーズ」なら、特別な資格不要でJIS T 8010等に準拠した自主試験をいつでもどこでも行うことができます。その上試験は3分で完了。代替の準備も不要です。



	定置型(一例)	可搬型(IKシリーズ) ※電気用安全帽対応モデルの場合
外観	 試験器：420(W)×640(H)×550(D) mm 水槽：860(W)×840(H)×410(D) mm 水槽と耐電圧試験器を別々に設置	 水槽の上に耐電圧試験器が設置できコンパクト
外形寸法	水槽、試験器それぞれが上記寸法以上のものも有り	500(W)×633(H)×500(D) mm(水槽+試験器)
重量	水槽、試験器合わせて80kg以上のものも有り	約50kg(水槽+試験器)
測定	電流1.5級、電圧0.5級	1μAの分解能と2%の設定誤差 高精度
高圧部	露出部があり危険な場合有り	露出しないケース構造 安全
校正	対応不可	国家基準にトレース 安心
検査	タイマーのみ自動(昇圧は手動)	プログラムで自動化(昇圧含む) 完全自動化



定期点検時期がきたら…(電気用安全帽の場合)

外部委託点検

- 1.点検委託先へ連絡
- 2.点検実施スケジュールを調整
- 3.代替ヘルメットの準備
- 4.点検対象品の発送
- 5.点検
- 6.点検完了品の返送
- 7.点検完了品の受領

約1週間!



*1 当社が調べた平均的な日数です。

試験外注時試算(100個時)

- ヘルメット100個×単価¥3,000 = ¥300,000
 - 代替ヘルメット
 - 外注管理費(送付・受領・員数確認・事務管理)
人件費工数単価¥5,000×4H = ¥20,000
- 年あたり換算 -----
- 1年2回実施として
(¥300,000 + ¥20,000)×2 = ¥640,000

年あたり
約64万円



自主点検

- 1.IKシリーズをセッティング
- 2.点検対象品を水槽へセット
- 3.検査
- 4.点検にパスしたらそのまま着帽! *2



*2 水槽から出したら水分はよく乾燥させてください。

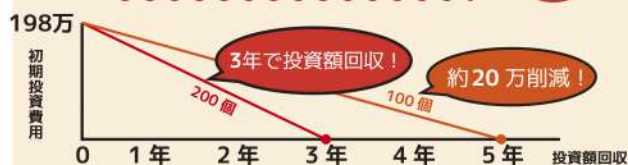
内製化試験時試算(100個時)

イニシャルコスト

- ・ヘルメット耐電圧試験装置 ¥1,981,000
 - = 計測器の法定減価償却費5年分 ¥396,200/年
 - ・人件費工数単価 ¥5,000×5H *3 = ¥25,000
- 年あたり換算 -----
- イニシャルコスト+1年2回実施として
¥396,000 + ¥25,000×2 = ¥446,200

*3 試験時間を1個あたり約3分とし、100個試験した場合を約5時間としております。

年あたり
約44万円



『定置型』と『可搬型』を比べてみると…

定置型の場合

検査器のある場所まで行かなら
まとまった数を一度にやらないと
時間もコストもかかりそう…でもー



可搬型の場合

点検に必要な安全帽が現場にあった!



IKシリーズなら

わずか3分で
すぐに
できる!

リモート試験で
安全に
できる!

資格いらずで
誰でも
できる!



移動が簡単



耐電圧試験器と水槽収納箱はセパレート。任意の場所への移動・設置が簡単です。

代替不要



試験の所要時間はわずか3分。代替の絶縁用保護具を必要とせず、試験完了品をすぐにご利用頂けます。

JIS規格に準拠



試験環境・試験方法は JIS T 8010、JIS T 8112、JIS T 8131 に準拠。操作に特別は資格は不要で、第三者判定でも安心な検査規格準拠品です。

安全な遠隔操作



試験中高圧となる試験器とその周囲を安全柵で囲い、有線式リモコンを使った操作も可能です。

さらさら

+ 安全

水槽収納箱の扉にインターロック機能を搭載。試験中に扉が開放されると通電が自動停止します。

♡ 安心

耐電圧試験器には校正証明書およびトレーサビリティチャートが標準で付属します。

■ 電気用ゴム手袋・電気用安全帽・電気用長靴対応モデル(水槽治具)

IK-10-AJ IK-20-AJ

自主試験用
試験電圧10kV

形式試験用
試験電圧20kV

外形寸法* 550(W)×895(H)×600(D) mm
試験水槽収納箱重量 約40kg(乾燥時)
耐電圧試験器重量 約24kg

* 突起物含まず

■ 電気用安全帽対応モデル(水槽治具)

IK-10-HJ IK-20-HJ

自主試験用
試験電圧10kV

形式試験用
試験電圧20kV

外形寸法* 500(W)×500(H)×500(D) mm
試験水槽収納箱重量 約25kg(乾燥時)
耐電圧試験器重量 約24kg

* 突起物含まず

JIS T 8010 / JIS T 8112 / JIS T 8131 規格試験情報

自主試験方法は、労働安全衛生規則第351条より規定されており、6か月に1回、絶縁用保護具の絶縁性能の確認をすることが義務付けられております。

検査方法と環境は、JIS T 8010(絶縁用保護具・防具類の耐電圧試験方法)、JIS T 8112(電気用ゴム手袋)、JIS T 8131(産業用電気安全帽)に以下のように規定されております。

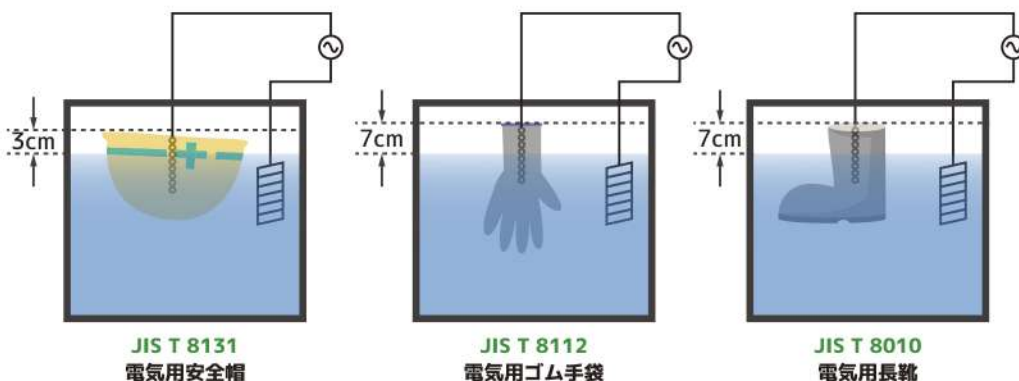
● 自主試験方法について

試験電圧10kVの電圧にて、電源周波数60Hzの場合、10mA以下の漏えい電流であることを前提に、電圧を規定電圧の75%まで適宜上昇させ、それ以降1秒間に約1kVの変化幅で電圧を加えたときの漏えい電流を測定します。

さらに、10kVに達成した後、1分間耐えること(10mA以下であること)を確認します。

● 水中試験環境

供試物の内部を水で満たして水槽中に固定し、供試物の内側と外側の水を電極として行う試験です。



JIS T 8131
電気用安全帽

JIS T 8112
電気用ゴム手袋

JIS T 8010
電気用長靴

■ オーダー情報

ヘルメット耐電圧試験装置一式 (自主試験用) *1		
型名	製品名	標準価格 (税別)
IK-10-HJ	ヘルメット耐電圧試験水槽治具	¥958,000
7705	超高電圧耐圧試験装置 (AC10kV)	¥952,000
7705/REC	7705検査成績書	¥24,000
RTB-01	リモートコントローラボックス	¥47,000
		¥1,981,000 (一式)

絶縁防具耐電圧試験装置一式 (自主試験用) *1		
型名	製品名	標準価格 (税別)
IK-10-AJ	絶縁防具耐電圧試験水槽治具	¥1,335,000
7705	超高電圧耐圧試験装置 (AC10kV)	¥952,000
7705/REC	7705検査成績書	¥24,000
RTB-01	リモートコントローラボックス	¥47,000
		¥2,358,000 (一式)

*1: 型式試験用はお問い合わせください。

●このカタログの記載内容は、2024年4月現在のものです。 ●ご購入につきましては、最新の仕様・価格・納期をご確認ください。 ●記載されている会社名・製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。 ●記載の仕様・形状等は改良等により予告なしに変更されることがあります。

KG 株式会社 **計測技術研究所**
パワエレ営業部



取扱代理店

日吉事業所 〒212-0055 神奈川県川崎市幸区南加瀬4-11-1
TEL 044-223-7950 FAX 044-223-7960

大阪オフィス 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町10-8 江坂董友ビル2F
TEL 06-6387-1039

E-mail: PWsales@hq.keisoku.co.jp <https://www.keisoku.co.jp/pw/>